

令和7年度 自己評価書

学校名	和歌山市立 小倉小 学校
校長氏名	橋爪 順子
作成日	令和 8 年 2 月 2 日

1 教育目標

『豊かな心情を持ち、よく考え、健康で決まりある行動のできる子を育てる』
 ・豊かな心を持ち、みんなと仲よくする子・進んで学び、よく考える子・心身ともに健康で、生き生きした子
 ≪小倉の自然、社会、人、文化に根差した特色ある学校づくり≫

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・自学自習の力をつけ、学習内容の習熟度を全国平均に近づける。 ・児童主体のわかる授業が実践できた。(児童・教師90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じる。(児童90%) ・いじめの解消率を100%にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に運動を行える環境を整え、実践する。(教師90%) ・食育を推進し、給食の残食が一日1kg未満になるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の情報発信についての保護者評価(90%) ・近隣の諸学校と連携した取り組みを実践できた。(教師80%)
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の充実 ○言葉の力の育成 ○教員の授業力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶のできる子の育成 ○道徳教育の充実 ○障がい者、高齢者との交流活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動に親しむ習慣づくり ○食育の推進 ○保健教育の充実 ○危機回避能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭・地域との連携充実 ○学校ボランティア活動の充実 ○地域行事への参加・協力
取組の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科の授業研究を中心に授業力の向上を図った。 ・などの活動を取り入れ、言葉の力の育成を図った。 ・スキルアップや放課後学習を有効活用した。 ・読書加配を有効に活用し、読み聞かせや保育所交流、新聞づくりなど行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや掃除等の基本的な生活習慣を大切にしました。 ・障がい者施設(小倉園さん)との交流活動を実施した。 ・読書習慣の定着のため、学校図書館を充実させ、読み聞かせなど行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業としての体育以外にも、子どもセンター事業や遊びボランティアさんによる休憩時間の活動にも運動を採り入れた。 ・栄養士による学年に応じた食育授業を実施した。 ・保健室からの情報発信を計画的に実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の登下校の見守り、子どもセンター事業、校区探検、農業体験、マイ茶碗作り、工場見学、読み聞かせなど学校ボランティアの方々と地域の方々と交流を深められた。
取組の成果と課題(評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・地道な取り組みが実を結び、県学力テストでは、県の平均値よりアップした。さらに成果が実感できるような学習方法を工夫した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じている児童が90%以上を占めているが、いじめアンケートなどの結果を受け、今後も早期発見・早期対応し、相手を思いやる心の育成に努めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練については、担当者が中心となり、職員が協力して取り組むことができた。 ・ボランティアさんによる、ソフトバレーボールや縄跳びのカウント、子どもセンター事業のキンボールやドッチボールなどで、楽しんで体を動かさせた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ボランティアの皆さんに積極的に教育活動に加わっていただくことで、交流する機会を増やすことができた。 ・地域の祭りに全校で参加し、地域の方々と親交が深められた。 ・近隣の保育所と交流し、図鑑のプレゼンなどを行った。
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の授業研究を中心に全教員の授業力の向上を図る。 ・タブレット端末の有効活用を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや掃除など、教職員が児童とともに活動する中で、心の育成に努める。 ・環境が整った学校図書館を有効活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、体育の授業以外でも、運動に親しむための工夫を考える。モルックなど誰でも取り組めるスポーツを採り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々に協力していただきながら、さらに学びを充実させ、積極的に地域と関わり、自分事として捉え、地域愛を育めるようにしていきたい。

3 その他の課題

--